

AIを用いた健診データによるフレイル・認知症リスク評価と 予防に関する研究事業にかかる協定を締結

本市と東京大学高齢社会総合研究機構は、高齢者のフレイル予防・認知症対策に取り組むため、令和5年8月30日（水）、研究事業に関する協定を締結いたします。

この協定に基づき、本市は、約5,000人の健診データ10年分を同機構に提供。同機構において、AIを用いて健診データからフレイル・認知症を早期に発見し、予防する方法の研究開発を行うものです。

<協定名>

AIを用いた健診データによるフレイル・認知症リスク評価と予防に関する研究事業にかかる協定

<主な連携事項>

- ・羽曳野市の約5,000人の健診データ10年分を個人を特定できない状態で提供
- ・AIを用いて健診データを解析し、中年層と高齢層における生活習慣病や全身性代謝障害発生頻度や認知症発症リスクの推定
- ・健診データのAIによる認知症発症リスク判定と食事療法を組み合わせた認知症予防プログラムの開発等フレイル予防・認知症予防に関すること。

| | |
|-----|---|
| 日時 | 令和5年8月30日（水）15時00分～15時30分 |
| 場所 | 羽曳野市役所 本館3階 市長会議室（羽曳野市誉田4丁目1-1） |
| 内容 | 15時00分 締結式開会 ・出席者紹介、協定趣旨説明 ・羽曳野市挨拶 ・東京大学挨拶 ・協定締結 ・写真撮影 15時30分 閉会 |
| 取材 | ・取材を希望される社は、事前にご連絡ください。 ・当日は、14時50分までにご来庁ください。 ・取材中は腕章の着用をお願いします。 |
| 問合せ | 【協定内容について】 ○羽曳野市 保険年金課 電話 072-958-1111（内線 1762） ○東京大学 高齢社会総合研究機構 電話 03-5841-1662 【取材受付について】 羽曳野市 秘書課広報担当 電話 072-947-3806（直通） |